

日ソ旅行社の旅行計画について

山口 正 博

1981年3月現在で、この日食まであと4カ月に迫りました。時期としては丁度各学校の夏休みに当り、先生方や学生生徒諸氏には極めて好都合です。しかし卒直に云って、つぎの2つの難点があります。

- [1] 皆既日食帯沿線の天候の条件が全般的に良い状態にない(霧が発生しやすい)事。
- [2] 皆既日食帯の陸地の部分がすべてソ連の地域内を通過し、ソ連の当局が外国人(日本人も当然これに属する)の観測地をブラーツク(Bratsk)だけに指定してきている事。

ここで[1]の天候の条件は過去の経験から推定されている概況で、指定地ブラーツクの正確な気象データを得る事はできません。当日は案外に晴れる事もあり、したがって今回の日食のブラーツクでの晴天の確率は50%とも云われています。また[2]についてはブラーツクに限定されているために、今までの日食のように当日の天候の状況を見て皆既日食帯内部を広い範囲に自由に移動する事ができません。当日のブラーツク地方の晴天を期待するだけです。

ソ連の旅行で注意を要する事はソ連の国営のインツーリスト(Intourist)が唯一の窓口となっている事です。日本などのように種々の海外旅行社が競合しているのと異なり、必ずインツーリストを通さなければなりません。この手続きをしないと航空機・列車やホテル等の宿泊所の確保におもわぬ支障が生じます。

筆者は日ソ旅行社から最初に今回の日食観測旅行についての相談を受け、ソ連側から日本の日食観測者の窓口となるように要請をされました。日ソ旅行社は、ソ連の旅行を専門に取扱っており、最も早くから今回のシベリアの日食に対して行動を開始していました。1980年3月に筆者は麻布六本木のソ連インツーリスト日本支社に招かれ、当時来日していたアジア・アフリカ部日本課の課長ガリーナ・A・エルモラエワ女史に面会しました。その時にソ連科学アカデミーから今回の日食の日本の代表責任者となるように要請されました。なお、ソ連科学アカデミーの日食観測隊もブラーツクで観測を実施し、外国人の日食観測隊もすべてブラーツクを観測地に指定し、これを機会に世界各国の日食観測者と交歓し友好を深めたいという計画について話されました。ブラーツクにある唯一のホテルは大層混雑し、あとはブラーツクの大学学生寮も宿泊所として考えられ、日本の観測隊も早期に人数を決めて宿泊所の確保をするように注意をされました。それで日ソ旅行社の石元広昭氏にいろいろと調査をお願いし、つぎに示す2つのAコースとBコースの旅行計画が立ちました。

A コー ス				B コー ス	
日次	日 付	発着地・時間	摘 要	発着地・時間	摘 要
①	7. 28(火)	新 潟 発 18:00 ハバロフスク着 22:00	臨 時 便 SU696A	新 潟 発 18:00 ハバロフスク着 22:00	臨 時 便 SU696A
②	7. 29(水)	ハバロフスク発 11:25 ブラーツク着 12:55	ブラーツク 市内観光 観測地選定	ハバロフスク	ハバロフスク 市内観光
③	7. 30(木)	ブラーツク	観測の準備。ソ連の 天文アマチュアと交 歓会。	ハバロフスク発 11:25 ブラーツク着 12:55	ブラーツク 市内観光 と観測の準備。ソ連 の天文アマチュアと 交歓会
④	7. 31(金)	ブラーツク	12:00 皆既日食観測	ブラーツク	12:00 皆既日食観測
⑤	8. 1(土)	ブラーツク	水力発電所・木材コ ンビナート見学など	ブラーツク発 11:37 イルクーツク着 12:32	イルクーツク 市内観光 ○バイカル湖、湖沼 学研究所など見学 ○シベリア地方誌博 物館
⑥	8. 2(日)	ブラーツク発 04:20 ハバロフスク着 09:30	ハバロフスク 市内観光 ○郷土博物館見学。 ○日本人基地など見 学。	イルクーツク	○シベリア地方誌博 物館
⑦	8. 3(月)	ハバロフスク	○結婚式風景の見学。	イルクーツク発 14:05 ハバロフスク着 19:05	フリータイム 買物など
⑧	8. 4(火)	ハバロフスク発 10:30 新 潟 着 10:40	臨時便 SU695A	ハバロフスク発 10:30 新 潟 着 10:40	臨時便 SU695A
募 集 人 員		40名(最低施行人員20名)		40名(最低施行人員30名)	
費 用		25万8000円		28万2000円	

なお日ソ旅行社の石元広昭氏と2月16日に会談した結果、つぎの談話がありました。

ブラーツクの第1級ホテルは確保しておりますが、皆既日食中心線上の観測地点は未決定です。他の国々(特に東欧諸国の観測者)よりも良い場所を確保するため参加の意志決定を急いでいた
だきたいとの事です。なお、詳しい地図など問合せは下記へ願います。

連絡先：〒151 東京都渋谷区千駄谷

株式会社 日ソ旅行社